

# 令和2年度クリーニング師試験問題 (学科試験)

日時 令和2年11月18日(水)  
午前10時から午前11時30分まで

科目 I 衛生法規に関する知識  
II 公衆衛生に関する知識  
III 洗たく物の処理に関する知識

## 【注意事項】

試験問題は、指示があるまで開いてはいけません。

- 1 問題の解答は、必ず解答用紙に記入してください。
- 2 解答用紙は1枚です。解答欄を間違えないように注意してください。
- 3 解答用紙には、受験番号及び氏名を忘れずに記入してください。
- 4 試験開始後40分間と試験終了前10分間は原則退室を認めません。
- 5 携帯電話等の通信機器を時計代わりに使用することは禁止します。電源を切ってカバン等にしまってください。
- 6 その他、係員の指示に従ってください。

山形県

# I 衛生法規に関する知識

## 【定義】

第1問 次のア～ウの業態のうち、クリーニング業法におけるクリーニング業にあたら  
ない業態を選び、解答欄に書き入れなさい。

ア 着物を一旦解体して洗たくする着物の洗張りを行う業態

イ ホテルのシーツや浴衣等を貸し出し、使用後の品物を回収し、洗たくしてまた貸  
し出すことを繰り返す業態

ウ カーペットを預かり、洗たくして保管する業態

## 【利用者への説明義務】

第2問 次の利用者に対する説明義務等についての記述のうち、正しいものには○印を、  
誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、洗たく物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。
- 2 営業者は、クリーニング所において苦情の申出先を店頭の見える場所に掲示するとともに、利用者に書面で配布しなければならない。
- 3 営業者が利用者に苦情の申出先として明示する内容は、クリーニング所の名称と所在地のみでよい。

## 【届出】

第3問 次のクリーニング業の届出に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っ  
ているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 コインオペレーションクリーニング営業施設（いわゆるコインランドリー）は、クリーニング所に該当しないが、山形県では営業施設を開設しようとする者は、あらかじめ保健所長への届出が必要である。
- 2 クリーニング所を開設しようとする者は、あらかじめ保健所長に必要事項を届け出し、施設が基準に適合しているか確認を受けた後でなければ使用してはならない。
- 3 クリーニング所を開設しないで洗たく物の受取及び引渡しのための営業を行う場合は、保健所長に届け出る必要はない。

【衛生措置】

第4問 次のクリーニング業における衛生措置の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 営業者は、洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ2台以上備えなければならない。
- 2 洗たく物は、洗たく又は仕上げを終わったものと終わらないものに区分し、また、その用途に応じて区分して処理しなければならない。
- 3 営業者がクリーニング師の資格を持つ場合は、クリーニング所以外の施設でも洗たく物の処理を行うことができる。

【クリーニング師の研修】

第5問 次のクリーニング師の研修に関する記述について、( )にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

クリーニング業法では、クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、( a )が( b )の定める基準に従い指定したクリーニング師の( c )ための研修を受けなければならないと規定されている。

クリーニング師は、業務に従事した後( d )以内に研修を受け、その後は、( e )を超えない期間ごとに研修を受けなければならない。

語群	① 市町村長	② 厚生労働大臣	③ 都道府県知事
	④ 資質の向上を図る	⑤ 営業力を身につける	⑥ 感性をみがく
	⑦ 5年	⑧ 3年	⑨ 1年

【消毒】

第6問 次のア～ウのうち、クリーニング業法施行規則でクリーニング所において消毒を要するとされた洗たく物として誤っているものを選び、解答欄に書き入れなさい。

- ア 介護福祉施設で入所者が使用したパンツ
- イ 病院で患者の食事を調理する者が着用したユニフォーム
- ウ 旅館で宿泊客が使用した手ぬぐい

【免許、行政処分】

第7問 次の免許、行政処分に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 都道府県知事は、洗たく物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認めるときは、無期限にその業務を停止することができる。
- 2 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して、拘留以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。
- 3 クリーニング師の免許を受けようとする者は、住所地の都道府県知事に申請しなければならない。
- 4 クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、10日以内に免許証の訂正の申請を、免許を与えた都道府県知事にしなければならない。

## Ⅱ 公衆衛生に関する知識

第1問 次の文中の（ ）にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 日本国憲法第25条では、「すべて国民は、（ a ）で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び（ b ）の向上及び増進に努めなければならない。」とされている。
- 2 WHO（世界保健機関）憲章では、「健康とは、肉体的、（ c ）及び社会的に完全によい状態にあることであり、単に疾病又は（ d ）ではないということではない。及ぶ限り最高の健康水準を享受することは、人種、宗教、政治的信条、経済状態のいかんを問わず、すべての人間の（ e ）である。」とされている。

語 群	① 安全	② 精神的	③ 健康	④ 個人的	⑤ 貧困
	⑥ 虚弱	⑦ 基本的権利	⑧ 社会的権利	⑨ 生活水準	
	⑩ 公衆衛生				

第2問 次の感染症に関する記述について、( )にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 感染症の感染拡大防止のために重要なことは、感染源の発見とその( a )、除去である。
- 2 病院リネンを介した集団感染の原因菌として( b )があるが、( b )が形成する芽胞は、熱やアルコールに( c )がある。
- 3 インフルエンザの感染予防には、外出後の手洗いや適度な( d )の保持が有効である。
- 4 妊娠初期の妊婦が( e )に感染すると、胎児も感染し、難聴や心疾患、白内障などの障がいをもって生まれる可能性がある。
- 5 デング熱は( f )を介して感染し、人から人への感染はない。

語 群	① 照度      ② 抵抗性      ③ ネズミ      ④ セレウス菌      ⑤ 麻しん
	⑥ 放置      ⑦ 大腸菌      ⑧ 風しん      ⑨ 湿度      ⑩ 感受性
	⑪ 蚊      ⑫ 隔離

第3問 次の文中の( )にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 多くの微生物は( a )環境を好むため、洗たく物は( b )状態で保管する。
- 2 ノロウイルスに汚染されたリネン類は、付着した汚物中のウイルスが飛び散らないように、ペーパータオルなどで吐ぶつを取り除き、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いする。下洗いしたリネン類の消毒は( c )以上又は80℃・10分間以上の熱水洗たくが適している。ただし、熱水洗たくが行えない場合には、( d )の消毒が有効である。その後、十分すすぎ、( e )を使用すると殺菌効果は高まる。

語 群	① 乾燥      ② 高温      ③ 脱水機      ④ 75℃・5分間
	⑤ 85℃・1分間      ⑥ 低温      ⑦ 湿潤      ⑧ 乾燥機
	⑨ 歯磨き粉      ⑩ 次亜塩素酸ナトリウム

第4問 次の消毒に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 すべての微生物を死滅させることを、消毒という。
- 2 塩素系消毒薬による効果的な消毒は、遊離残留塩素 250 mg/L 以上の濃度の場合、30℃以上で5分間以上浸す。
- 3 界面活性剤による効果的な消毒は、逆性石けん等殺菌効果のある界面活性剤を使用し、その適正希釈水溶液中に30℃以上で5分間浸す。
- 4 蒸気による効果的な消毒は、100℃以上の蒸気に10分間以上触れさせる。

### Ⅲ 洗たく物の処理に関する知識

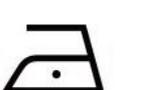
第1問 次のドライクリーニングに関する記述について、( ) にあてはまる最も適当な語句を下の語群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 ドライクリーニング溶剤のうち、( a ) は油脂溶解力が小さく、比重が軽いので、ソフト洗いに適している。
- 2 チャージシステムとは、あらかじめドライ溶剤に ( b ) を添加しておいて洗う方法で、一般的なドライクリーニングシステムである。
- 3 チャージシステムでは、ソープ濃度は ( c ) % を用いるのが普通である。
- 4 ドライクリーニングの工程において、洗浄後、洗たく物からドライ溶剤を取り除く工程が ( d ) と乾燥である。
- 5 ドライ溶剤中の油性汚れや不溶性汚れが、クリーニング中に洗たく物に付着するか吸着される状態を ( e ) という。

語群	① 0.5~1	② 脱水	③ 脱液	④ 混濁
	⑤ ドライソープ	⑥ 5~10	⑦ 再汚染	⑧ 石油系溶剤
	⑨ 中性洗剤	⑩ 塩素系溶剤		

第2問 次の家庭用品品質表示法における家庭洗たくなどの取扱い絵表示の記号の意味について、最も適当な絵表示を下の記号群から選び、その番号を解答欄に書き入れなさい。

- 1 アイロン仕上げ処理はできない。
- 2 石油系溶剤でのドライクリーニング処理ができる。
- 3 日陰でのぬれ平干し乾燥がよい。
- 4 漂白処理はできない。
- 5 洗たく処理後のタンブル乾燥処理ができる。

記号群	① 	② 	③ 	④ 	⑤ 
	⑥ 	⑦ 	⑧ 	⑨ 	⑩ 

第3問 次の特殊クリーニングに関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 皮革は、染色堅ろう度が強いため、クリーニングで脱色することはない。
- 2 皮革製品はカビが生えやすいので、よく乾燥させた後は、乾燥剤を入れて涼しいところに保管する。
- 3 カーペットの水洗いは、洗浄効果は大きいですが、脱色、収縮のおそれのあるものには応用できない。
- 4 毛皮は、湿度に強く、虫がつきにくい特徴がある。
- 5 毛皮のクリーニングは、脱脂されるので、ドライクリーニングは避ける。

第4問 次のランドリー用助剤に関する記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に書き入れなさい。

- 1 メタ珪酸ナトリウムは、アルカリ助剤として洗剤と併用すると、本来の効能が相殺され、洗浄力が弱まる。
- 2 次亜塩素酸ナトリウムは、塩素系漂白剤であり、綿、麻などのセルロース系繊維に適し、絹、ナイロンには使用できない。
- 3 次亜塩素酸ナトリウムは、低温で漂白効果がある反面、高温では急激な分解が起こり、生地を損傷する。
- 4 過炭酸ナトリウムは、酸素系漂白剤であり、ほとんどの染色物に適用できるが、含金染料染色物には、使用できない。
- 5 過炭酸ナトリウムの標準使用量は、1リットルあたり5～10gで、低温で短時間の方が漂白効果が出る。